



セーフコミュニティ認証内定!

国際認証取得への現地審査会を開催

秩父市では、世界基準の安心・安全なまちづくりを進めるため、セーフコミュニティの国際認証取得に向けた活動を進めてきました。このたび現地審査会を開催し、認証の内定を受けました。

現地審査会

7月13日(月)・14日(火)の2日間、セーフコミュニティ国際認証審査員である韓国のチョ・ジュンピル氏、スウェーデンのグールドブランド・シェーンポリ氏を招いて、セーフコミュニティの現地審査会を開催しました。審査の結果、秩父市はセーフコミュニティ国際認証の内定をいただきました。

活動の経過

秩父市では、平成24年9月にセーフコミュニティの取り組み宣言をして以来、約3年間にわたる活動を進めてきました。この間、7つの対策委員会(委員数116人)を15〜16回開催し、高齢者の転倒防止や、追突事故の予防などについて、根拠に基づいた予防活動を市民が主体となって検討してきました。

各対策委員会からの活動報告

審査会では、交通安全、高齢者の安全、子どもの安全、自殺予防、災害時の安全、犯罪の防止、自然の中の安全の7つの対策委員会と外傷サーベイランス委員会から、活動内容について報告しました。

例えば、自殺予防対策委員会からは、秩父市の特徴として、「橋からの投身が多い」という分析から、市内の橋に自殺予防標語入り看板を設置したところ、投身自殺者数が大幅に減少したことなどを報告しました。

報告内容の詳細はPDFに掲載しますのでご覧ください。

審査員講評

2日間にわたる活動報告の後、審査員から講評があり、「秩父市の取り組みは認証基準を満たしており、認証に値する」との言葉があり、見事、認証の内定を受けることができました。

一方で、今後の課題として、表面化していない子どもや高齢者への虐待の対策について指導がありました。また、環境面へのアプローチの重要性について、道路整備などにかかるコストと、整備により予防することができる事故や、けがにかかる医療費などの社会的コストを試算し、比較しながら検討を進めることが必要だという助言をいただきました。

セーフコミュニティ講演会を開催

高齢者の交通安全についての講演会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

とき 9月13日(日)

午後1時30分～4時30分

ところ 歴史文化伝承館2階ホール

参加費 無料

問 危機管理課 ☎22-2206

今後、11月15日(日)にセーフコミュニティ認証式典を開催し、正式に認証が決定する予定です。引き続き、質の高い安心・安全なまちづくりの取り組みを進めていきたいと考えています。



活動発表の様子



チョ審査員



シェーンポリ審査員